

ぐんま子ども・若者未来ビジョン^{に い ま る に い ま る}2020原案の概要

1 目的

少子化対策、青少年の健全育成、子育て支援、虐待防止、子どもの貧困対策等を一体的・効果的に推進する。

2 実施期間

5年（令和2年度から令和6年度まで）

3 対象

全ての子ども・若者とその家族

4 主要な目標

子どもたちが幸せに育つ中で、群馬で成長していくことに喜びを見いだし、次世代を育みたいと思える社会の実現

5 基本理念

子どもの生命を守り、全ての子どもやその家族を支援します。

6 基本方針

I 子ども・若者が「自分らしく生きる土台」をつくる

～子ども・若者が、その個性を生かしながら、社会の中で自立・参画・共生できる～

II 大人（家族）を支える

～大人（家族）が、結婚・子育てに幸せを感じられる～

III 困難な状況を把握し子ども・若者やその家族を支える

～困難な状況を克服できるように支援する～

IV 社会全体で子ども・若者の育ちや自立を支える

～地域社会全体で、子ども・若者と大人（家族）を包み支える～

主なポイント

－総論－

- 妊娠・出産期から社会的自立までライフステージに沿って切れ目なく支援。
- 子どもの権利擁護の推進。
- 持続可能な開発目標(SDGs)達成に資する取組として推進。
- ぐんま子ども・若者未来県民会議等による県民意見の把握と評価・検証。

－各論－

- I ・幼児教育・保育の充実、体験活動推進による「自分らしく生きる土台」の育成。
- II ・子育て不安・負担の解消等による幸せな次世代づくり。
- III ・虐待防止・早期対応による虐待の根絶。
・子どもの居場所づくりや学習支援による貧困の連鎖解消。
・いじめ、不登校、障害、外国にルーツを持つなど、様々な状況に置かれている子ども・若者の把握と支援。
- IV ・社会全体での結婚・子育てを応援する機運醸成による子ども・若者とその家族に温かい社会づくり。